

平成30年度 第6回 研修医の明日に役立つ実践セミナー

謹啓

時下、先生におかれましては益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。
さてこの度、平成30年度 第6回「研修医の明日に役立つ実践セミナー」を開催させて
頂くことになりましたので、下記の通りご案内申し上げます。

本セミナーは、主として臨床研修医のために、明日からの医療に役立つ話題を定期的
に提供することを目的にしています。そして、このような機会を利用して研修医間、
研修医と指導医・プログラム責任者、あるいはその他関係者との情報交換の場にして
頂ければと存じます。また、指導医、プログラム責任者の先生方にもご参加頂けました
ら幸いです。

謹白

大阪市立大学医学部附属病院
卒後臨床研修センター長 首藤 太一

記

日 時:平成30年10月18日(木)18:30~19:30
場 所:大阪市立大学医学部 学舎 4階 中講義室1
大阪市阿倍野区旭町1-4-3

【情報提供】「免疫グロブリン製剤 - 献血ヴェノグロブリンH10%静注」について
一般社団法人 日本血液製剤機構

座長 大阪府済生会千里病院

小児科 主任部長 瀬戸 眞澄 先生

講演

「先生、化学療法中の患者さんが発熱です!!」
～エビデンスに基づいたFNのマネジメント～

大阪市立大学大学院医学研究科 臨床感染制御学

講師 山田 康一 先生

■受講者には「研修医の明日に役立つ実践セミナー受講証」を発行いたします。

共催 大阪市立大学医学部附属病院
大阪市立大学医学部附属病院「卒後臨床研修センター」
一般社団法人 日本血液製剤機構